

# 英語で日本伝統の「活弁」を楽しむ会

ENJOY THE TRADITIONAL JAPANESE ART OF KATSUBEN IN ENGLISH.

開催日：令和8年3月20日（金）春分の日 会場：コホミンホール

無声映画の大スクリーンの横で躍動感たっぷりに活弁士が語りをつけていく  
日本の伝統芸能「活弁」

今回は「活弁士 麻生 子八咫」が英語で語りをつけます。  
たくさんの方に日本の伝統に触れてもらうためのこの企画。

学生さんには、英語の勉強に。

なんとゲストに NHK WorldでMCやナレーションで  
活躍中の Guy Perryman が参加します。

## 【演目】

- ・ 英語活弁アラカルト（映画のハイライト）
- ・ 活弁で楽しむ昔のアニメーション特集
- ・ 国定忠治 ワークショップ

## 【メイン演目】

小津安二郎監督作品 『大学は出たけれど』



あそう こやた  
活弁士：麻生子八咫



ゲスト： Guy Perryman

開催時間： 12時30分 開場  
13時 開演

入場料： 1000円（当日支払い）

定員： 100名（先着）

申込： 2月16日（月）9時から  
右のQRコード

または、電話04-7188-4433



湖北地区公民館 TEL: 04-7188-4433

〒270-1122 我孫子市中里81-3

# PROFILE

## 麻生子八咫

父・麻生八咫の活弁を観て育ち、10歳で浅草木馬亭よりデビュー。2003年第48回文部科学大臣杯全国青年弁論大会・文部科学大臣杯受賞。2008年高校の英語教科書『ALL ABOARD II』（東京書籍）に“A YOUNG KATSUBENSHI”として紹介される。2005年より師匠麻生八咫と共に「活弁教室」主宰。2016年麻生八咫・子八咫の記念切手発売。2020年3月東京大学大学院総合文化研究科博士課程満期退学。英語活弁、講演会、脚本・演出、映像制作等、さまざまな舞台活動を行う。日本弁論連盟理事。タウン誌『月刊浅草』副編集長。埼玉県鴻巣市「このす観光大使」。大分県豊後大野市「ふるさと大使」。台東区観光情報発信サイト「TAITOおでかけナビ」ライター。



## GUY PERRYMAN



イギリス出身の英語ナレーター・声優。来日後、日本を拠点に活動し、テレビ番組、ドキュメンタリー、企業映像、ラジオなどで多数の英語ナレーションを担当。豊かな声と表現力に定評があり、日本文化や映画への深い理解を生かした語りを行っている。英語による活弁という新しい試みにも意欲的に取り組んでいる。2017年6月大英帝国勲章(MBE)受勲。

インターFM“THE GUY PERRYMAN SHOW”他、多くのCM出演で活躍中。